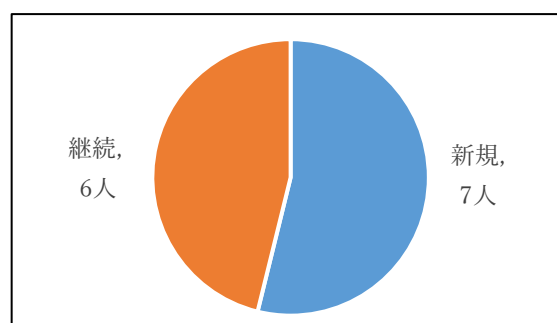


令和7年度 障害者検診事業 まとめ

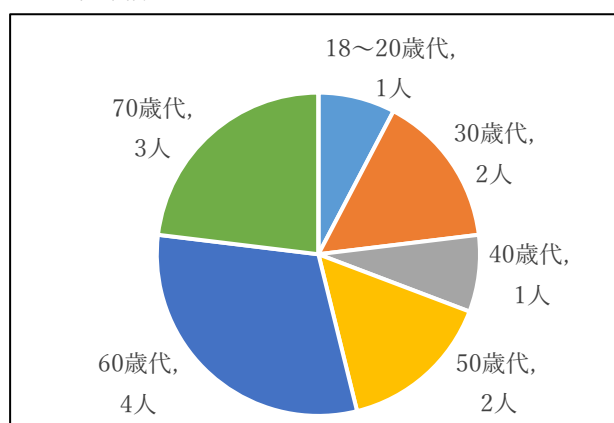
○ 実施状況

| 会場 | 実施回数 | 受検者数 |
|---------------------|------|------|
| リハビリテーション 支援センター | 4回 | 9人 |
| 大崎 | 1回 | 3人 |
| 石巻 | 1回 | 1人 |
| 計 | 6回 | 13人 |

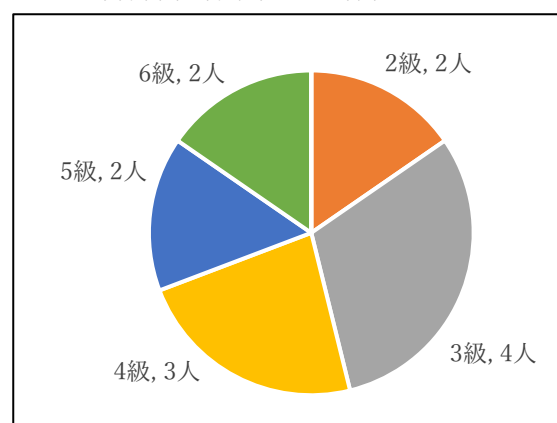
○ 受検状況（新規・継続別）



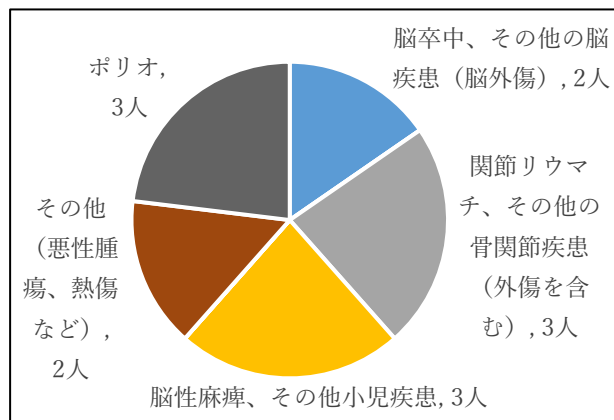
○ 年齢構成



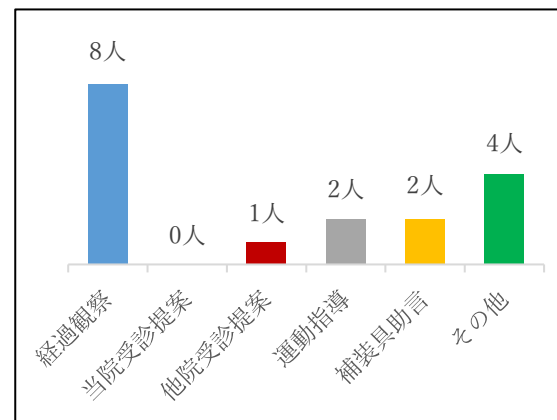
○ 身体障害者手帳の所有状況



○ 疾患



○ 医療相談における助言内容（複数）



【アンケート】

○ 『検診は役に立った』（13人）、『現在の自分の身体状況を確認できた』（12人）

○ 自由記載：「今日いただいたアドバイスやリハビリの方法等、今後の日常生活に生かしていきたいと思います」、「自分の現状がわかり良かった」、「健康に注意して生活して行きたいです」

【まとめ】

- ・ 新規、継続受検者の割合は半々であった。60歳代、70歳代の方が半数を占め、所有している手帳の等級に偏りはなく、背景にある疾患は多様であった。
- ・ 助言内容は経過観察が受検者の半数以上を占め、次いで運動指導、補装具助言であった。その他の助言では、相談できる機関（地域包括支援センター、障害福祉サービス事業所等）とつながることの提案、運動機会確保のため健康増進センター等の利用の提案等を行った。